



## 令和8年度 こども・地域チャレンジ活動助成

浜松市内のこどもたちの健やかな成長、こどもを中心にした地域のつながり、こどもを取り巻く課題（孤立・貧困・経験格差など）の課題解決に取り組む活動を応援します

助成期間 | 令和8年4月1日(水) ~ 令和9年3月31日(水)

助成金額 | 1件あたり10万円以上50万円以内

応募期間 | 令和8年3月1日(日) ~ 令和8年4月30日(木)

### ■ こども・地域チャレンジ活動助成

令和8年度の助成対象団体を募集します。

浜松市内でこどもたちの健やかな成長を願い、活動する団体を支援します。こども食堂、学習支援、自然体験、文化芸術活動など、こどもの健やかな成長、こどもを中心にした地域のつながり、こどもを取り巻く課題（孤立・貧困・体験格差等）につながる多様な活動を公募します。

## 1 助成対象となる団体および活動

### ① 助成となる団体

- 浜松市内を拠点に活動する団体または個人（NPO 法人、任意団体、ボランティアグループ、学生団体など）
- 法人格の有無は問いませんが、規約（会則）があり、会計報告が適切に行われていること

### ② 助成対象となる活動例

- 子どもたちの遊び場・外遊び空間の整備・運営
- 放課後や休日の居場所（子どものカフェ、プレーパークなど）の開設・運営
- 子どもの声を反映したワークショップやイベント企画
- 自然体験・地域探検・ものづくりなど子どもが主体となる体験活動
- 地域の大人と子どもをつなぐ交流活動（世代間交流）
- 子育て家庭の孤立防止・見守りネットワークづくり
- 子ども食堂や学習支援と連携したコミュニティ拠点づくり
- 不登校・発達特性のある子どもなどのインクルーシブな居場所づくり

## 支援を届ける4つの重点分野



### 1. 経済的困窮 (Economic Poverty)

貧困により教育や体験の機会を失っている子どもへの支援。



### 2. 障害児支援 (Disabilities)

特別な配慮を必要とする子どもが、地域で安心して活動できる環境づくり。



### 3. 外国ルーツ (Foreign Roots)

言語や文化の壁により、学習や生活に困難を抱える子どもへの支援。



### 4. 居場所づくり (Safe Spaces)

子どもたちが安心して過ごせる「第三の居場所」の創出・運営。

## 2 助成の実施

### ① 助成の方法

助成を受ける団体は、当基金と協定を取り交わし、それに基づいて活動を実施することとし、当基金はその活動に対する助成金を支払います。

### ② 報告書の提出

活動は所定の様式に沿った報告書を提出してください。

報告書はそのまま当基金のホームページに掲載します。

### ③ 発起人総会 助成事業報告会への参加

助成年度の翌年に開催される「発起人総会」時に、助成事業報告会を行います。

助成活動の活動成果発表をいただきます。

### ④ 助成年度

助成は原則として1年間とします。

なお、継続して助成することがありますが、この場合も年度ごとにあらためて申し込み、選考を受ける必要があります。

### ⑤ その他

助成期間中、進捗状況の報告、現貨での説明や意見交換等にご協力ください。

なお、活動の継続が困難となった場合は、途中で助成を打ち切り、助成金の返還を求めることがあります。

### 3 助成対象の選考

#### ① 選考方法

申込書（参考資料含む）をもとに、「浜松こども基金・助成審査委員会」にて厳正に選考し、決定します。なお、選考の過程では必要に応じて追加資料等の提出や質問への回答を求める場合もあります。

#### ② 選考団体数

10件程度を選考する予定です。

#### ③ 助成額

10万円以上、50万円以内とします。

事業費全額(総事業費の100%)の申請が可能です。

助成額は、希望額通りにならない場合があります。

#### ④ 選考結果の発表

選考結果については、令和8年7月下旬までに、当基金のホームページで公開します。また、応募者にはメールで通知をいたします。尚、選考結果についてのお問い合わせはご遠慮ください。

#### ⑤ 選考のポイント

1. **必要性**：地域のこどもたちが抱える課題に対応しているか。
2. **実行性**：計画に無理がなく、確実に実施できる体制があるか。
3. **継続・発展性**：助成終了後も活動が続く工夫があるか。
4. **地域性**：浜松市内のリソース（人材・場所）を活用しているか。
5. **波及性**：浜松市内の他の活動団体や社会への波及効果が期待できるものであるか。